

中 岳



平成4年8月

熊本市歯科医師会会誌

第 78 号

① 歯 ② の ③ 衛 ④ 生 ⑤ 週 ⑥ 間

第1回 ボーリング大会

目 次

巻 頭 言.....	関 剛 一.....	1
歯の衛生週間.....		2
ボーリング大会.....		7
親善懇親パーティー.....		8
学 術 講 演 会		
「歯周治療成功への道」.....	川 崎 俊 明.....	10
社保点数改正説明会.....	三 筈 司.....	12
第9回ビデオ研修会.....	永 田 省 蔵.....	13
歯自慢の人大集合.....	渡 辺 研.....	14
委 員 会 だ よ り		
医療管理委員会.....		15
学校歯科委員会.....		16
口腔衛生委員会.....		17
支 部 だ よ り		
南部支部.....		18
支部長会ゴルフコンペ.....		19
本 日 休 診		
「小さな国際交流（ホームステイ）」.....	添 島 正 和.....	20
一 枚 の 写 真.....		22
スポーツの広場.....		24
新入会員紹介.....		25
会 務 報 告.....		27
編 集 後 記		

表紙の写真

「夏」

「薔薇色の医療界」

— 社会的評価を向上させて、明るい将来を —

専務理事 関 剛 —



医療界は冬の時代、何も良い話のない医療界、苦汁ばかりの医療界、医療界を取りまく環境はきびしい……………医療界を例にとり色々な表現がされている。しかしこれ等の表現をしているのは我々医療人のみである。他種業界からみた歯科界の現状はどうであろうと考えてみる。往々にして医療人は日常生活において他種業界との接触をさけたがり、人見知りする傾向にあり、特に歯科医師はその傾向が強い様に思えてならない。診療中患者との会話がないう。話すとすれば同業者の集りの中で同業者同志の一方的な内輪の話をし、旅行、ゴルフ、夜の街にと徒党を組んで行動し、同じ話題をくりかえしながら、互いになぐさめ合う。これ

では他種業界からみた客観的現状を把握するのはなかなか困難である。現に医療界は代々医療人が後継するといった傾向から、最近では医科、歯科大学在学学生の名簿を見ても他種業界から医療界に目を向ける傾向が強くなって来ている。それ程医療界は他種業界から見るとまだまだ魅力あるものと思えてならない。

それで私は今の時期、悲観的な考えばかりをさけ、あえて医療界はばら色であり、先行の明るい医療界と考え行動したい。そして医療人としての社会的評価を向上させたい。それにはあらゆる面で勉強し努力しなければならないと思う。

現在、本格的な長寿社会を迎え厚生省は「8020運動」を提唱している様に、従来の母子歯科保健から老人歯科保険に重点がおかれて来ている。これは社会保険点数の配分及び新設項目からみても理解出来る。老人保健法に歯科健診がとり入れられるのはそう遠くはないだろう。それに伴い歯科点数も高くなってくると期待できる。なお私たちの歯科医師会では昨年度より在宅寝たきり老人等歯科保健推進事業を行って来たが、今後熊本市企業歯科健診、デイサービスセンター内での歯科健診、治療にと事業を確立させていきたい。それにより300名会員の社会的評価が向上され、医院経営が向上されれば幸いである。

歯の衛生週間の

『8020運動』をふまえた 口腔衛生思想のさらなる普及 「母と子のよい歯のコンクール」



平成4年5月30日（土）熊本市と熊本市歯科医師会主催の「母と子のよい歯のコンクール」が県歯科医師会館3Fホールにて開催されました。

熊本市内の各保健所と保健センターで実施されている3歳児検診を受けた幼児と母親を対象として、当日、19組の母子がコンクールに参加しました。

審査は熊本市歯科医師会、口腔衛生委員（矢毛石、寺本、岩村、笹原）が行い、審査基準に従い、歯牙、歯列、咬合、歯肉、歯口清掃の状態をくわしく審査しました。

表彰式は森泉熊本市保健衛生局衛生部長の挨拶にはじまり、続いて中根熊本市歯科医師会会長の「8020運動」をふまえた口腔衛生思想のさらなる普及について挨拶がありました。

最後に審査講評を矢毛石理事が行い、コンクールは終了しました。

優秀賞は渡鹿の大崎まりさん、史門くん親子、

高江町の山隅直美さん、亜実子ちゃんの2組が選ばれ6月7日（日）に開かれる県大会に熊本市の代表として出場することになりました。

その後、大崎まりさん、史門くんは、県大会で県代表に選出されました。



熊本市代表として県大会に進んだ
（右）大崎親子（左）山隅親子

（口腔衛生委員 原田敦二 岩村公一）

多彩な催し

人形劇を使って歯の衛生PR活動



熊本県・熊本県歯科医師会との共催で歯の衛生週間のイベントが鶴屋サテライトスタジオで6月6、7日の両日開催された。

今年は開催場所（第3会場）が人出の多いデパート内に変更したせいか、例年より家族連れが多かった。たけの子会・衛生士会の共同の人形劇に、多くの子供の足が立ちどまり、劇の進行に目を輝かせていた。この他にも歯の相談コーナー、ブラッシングコーナー、お口のテストコーナー、パソコンコーナー、歯によいおやつ展示、歯の模型展示と数多くのコーナーが開設されていた。

場所をかえ、内容を考えて、多くの人々の目と耳を集めたのに、残念なことに行動しているのが委員会の先生だけであった。衛生週間は年一回の私たち歯科医師にとって社会にアピールする大きなイベントと考えられます。それならばこの時期に歯の衛生週間の意義・重要性を再確認して、現在行われている行事やイベントの他に会員全員が一致団結してできることを考えてもいいと思う。

全員で考え行動することにより、今以上の口腔衛生の認識と普及に大きく貢献できるのではないのでしょうか。



位相差顕微鏡を使って説明される委員会の先生
(広報委員 永野 忠)

特集

歯の衛生週間に寄せて

私たち歯科医師は、なかなか他の業種や職種の人と話す機会が少なく、せまい環境の中で考え行動をおこしやすいようです。時には私たちの現在の立場や、将来のあるべき姿を考える中で、そのような人々の考えや意見を聞くことは重要なことです。

今回3人の立場の違った人々（熊本市保健衛生局長・ひばり保育園副園長・トライアスロン熊本支部長）に原稿を依頼した。それぞれの人に歯の衛生週間の歴史的考察、幼児教育の中の歯の大切さ、歯に関するエピソードの3つのテーマについて述べてもらった。

「歯」をとりまく3つの大きな環境の変化



熊本市保健衛生局長
工 藤 肇

毎年6月4日～10日の歯の衛生週間に合わせて、熊本市歯科医師会との共催で「母と子のよい歯のコンクール」を実施しており、今年で41回目を数えています。

人生でいえば大厄の年頃で、人生の折り返しの時期でもあります。その間の関係者の皆様のご苦勞に対して心から感謝を申し上げます。特に歯科医師会の先生方には、貴重な診療時間をさいてのご協力を賜っており、この場を借りて厚くお礼を申し上げる次第です

ところで、この40年余りの時の流れの間に、「歯」をとりまく環境は大きく変化して来ています。

その1つは食生活の変化です。例えば歯の衛生週間がスタートした昭和20年代は、まだ低栄



母と子のよい歯のコンクール会場風景

養・炭水化物主体の食事でしたが、今日では動物性蛋白や脂肪を多くとる飽食の時代となっています。しかも食品加工技術等の進歩のお陰で、いつでも、どこでも、何でも食べられる時代となっています。そのために「医食同源」ということを「居食同源」などと皮肉っていわれる始末です。特に清涼飲料水やお菓子類が子供たちの口に自由に入り、しかも食物は軟食化して、噛まなくても空腹をみたし、舌を楽しませてくれる時代です。そのような中で、「母と子のよい歯のコンクール」など、歯の衛生の啓蒙活動の成果で、乳歯むし歯の有病率・罹患程度の数値は経年的に改善して来ているようで、大変喜ばしい限りです。しかし永久歯むし歯の方は先進諸国の多くで減少して来ている中、日本では横這い傾向だそうで、そこには現在の食環境の影響もあるのではないのでしょうか。

2つ目は寿命の延長ということです。終戦直後に比べて、今日では26、27年も平均寿命が伸びています。一方歯の寿命は、昭和62年の厚生省の調査によれば、長いもので60年位、短いものは40年位ということで、いまだに50年位ということです。戦前の人生50年時代ならそれでもよいのですが、人生80年時代の今日では歯の寿

命との間に30年ものずれがあり、極端な言い方をすれば30年間歯無しで過すことになるわけです。

3つ目の変化は歯科医療の進歩と歯科医療従事者の増加ということです。歯科医療の進歩ということについては私は素人ですのでふれませんが、医療従事者の増加ということでは、高校時代に読んでいた「螢雪時代」という雑誌を思い出します。その中に、将来有望な職業とそうでない職業というのがあり、後者の方に歯科医師が入っていたのです。ところがどうでしょうか、私が高校を卒業した昭和33年と、30年後の昭和63年の歯科医師数を比較すると約2.2倍に増加しています。医師数は約1.5倍の増加ですから、如何に歯科医師がふえているかがわかります。

「歯」をとりまく3つの大きな環境の変化にふれましたが、そのような中で今、歯の衛生週間ということについて考えていますことを1つ2つ述べてみたいと思います。

まず「歯の衛生週間」という言葉についてです。もともと「むし歯予防デー」が発展して「歯の衛生週間」となったそうですから当然のことだと思います。しかしこの「歯の衛生週間」も実年期に入ってまいりました。そろそろ「衛生」という言葉を「保健」にかえてもよい時期に来ているのではないのでしょうか。もはや歯を衛生的に保つということだけでなく、歯疾患の予防は勿論のこと、早期発見・早期治療から食生活の問題、更には心身の健康という範ちゅうにまで中身が広がって来ているからです。

それから、今や人生80年時代となり、人生百年時代も夢ではなくなって来ています。きんさん・ぎんさんのような健康な百才老人がどんどん増えて来ています。このような時だからこそ「歯の健康」が大切なのです。歯が健康であればおいしく食べられるだけでなく、栄養価を高め、はっきりした発音で会話を楽しみ、美しい

笑顔でいつまでも若さを保つことが出来ます。まさに「歯の健康」は「心身の健康」の源であります。元気で長寿を全うするには歯の健康は不可欠なのです。「人の寿命と歯の寿命のギャップを単にうめるだけでなく、元気な長寿者を増やして行く」——そこに、30年間に2.2倍にもふえた歯科医師の先生方の活躍の場が大きく広がっているように思います。そして将来、「歯の保健週間」として「母と子のよい歯のコンクール」と「高齢者のよい歯のコンクール」を合わせて行うなど、巾広い歯科保健行事が展開されるようになればと思います。

最後に、熊本市民の歯科保健の向上にご尽力頂いております歯科医師会の先生方に敬意と感謝を申し上げますと共に、今後ますますのご活躍を祈念致します。

略 歴

昭和40年 3月	熊本大学医学部卒業
昭和45年 3月	熊本大学医学博士号授与
昭和47年 7月	熊本市立白川病院院長
昭和60年 1月	熊本市立西保健所所長
平成 2年 4月	熊本市立熊本保健所所長
平成 4年 4月	熊本市保健衛生局長

失敗をくり返さないために



ひばり保育園副園長
坂本幸子

丁度27年前の6月、私ははじめての海外旅行でアメリカの友人宅に客人となった。そこで、はじめて目にした電動ブラシに、まるで5才児の様に驚き、よろこびと好奇心で一杯になった事を忘れる事が出来ません。

早速、友人からプレゼントとして戴いたそのセットを大切に日本へ持ち帰り、朝晩、せっせと使用し始めました。何とすばらしい文明の利

早速、友人からプレゼントとして戴いたそのセットを大切に日本へ持ち帰り、朝晩、せっせと使用し始めました。何とすばらしい文明の利

器だろう——と会う人毎に、そのブラシのすばらしさを語り、自慢気にも、乞われるままに、そのセットを持ち出しては、多くの方々に御披露したものでした。ところが、そんなにすばらしい文明の利器との出会いから2年程経ったある日のこと、異常に歯ぐきの痛みにハッとさせられ、早速、歯科医を訪ねました。その結果は、火を見るよりも明らかに、ブラシの使用法を間違えて、大切な歯ぐきの神経部分を痛めてしまった事を知らされました。自分の愚かさに、がく然としましたが、後の祭りでした。生涯にわたって歯科医のお世話になり続けなければならないのだと知った時、なぜ歯科医の適切な指導を仰がなかったのかと悔まれます。でも、この若い経験から大切な事を学ぶ事が出来たのですから、今からは、まわりの方々に、よきアドバイスとして生かしたいと思います。

今の時代は至れり尽くせりのよい時代になりました。保育園の園医の先生から、子供達一人一人の検査と親切な御指導までしていただけるようになりました。

人体にとって歯の果す役割の大切さを思います時、特に乳幼児期からの正しい歯の知識に基いた適切なケアが大切だと思います。幸いに、よい先生に恵まれている私達の園では、年間を通じて、常によいアドバイスをいただき乍ら、子供達や家庭への指導が出来ます事をこの上もなく嬉しく思っております。

略 歴

昭和28年4月	中央聖書学校入学
昭和31年3月	中央聖書学校卒業
昭和42年4月	ひばり保育園勤務
昭和59年4月	社団法人キリスト教保育連盟九州支部
平成2年3月	部会長辞任連盟評議員となる

私の入れ歯が孫達の虫歯予防の教材



天草国際トライアスロン大会で出場者800名にエールを送っている永谷誠一氏

親愛なるトライアスリートの奥田良樹先生より一通の封書が届き、内容は「歯に関するエピソード」の原稿依頼

でした。まさに私にとっては恥部にふれられている永谷誠一氏

様な一大ショックで

した。私の主治医で私の歯に関しては百も承知の先生が、あえて私に失敗のよき見本として白羽の矢をたてられた本意を察し、歯に関しては無関心の上何等の愛情も持たなかった今日までの生活を心底後悔しザングにも似た気持ちでお受けすることにしました。

大正15年生れの65才。生家が菓子製造業で生まれ落ちた時より砂糖漬けです。物心ついた幼児期より思春期まで店内一杯生菓子、洋菓子、チョコレートからキャンデーやらで、両親や店員の眼を盗んでは、手当たり次第の食べ放題です。成長期の最も大切な時期がこうですから、またたく間に虫歯の行列です。青年期から中年期にかけて、抜歯がやりガタガタになってしまいました。上下入歯の人を見ては「歯っかげじいさん」と笑っていた自分がその爺さんになってしまいました。体力には人一倍の自信があっても、歯の丈夫な人達をみると何となく羨しくてなりません。歯の衛生週間で「8020運動」が提唱されていますが歯に対する啓蒙運動として素晴らしいことだと思います。若し生れ変ることができれば生涯虫歯は1本たりともつくらない、強い歯の持主となる様決意している次第です。主治医のおかげで入れ歯の不自由さもなく毎日の食事も美味しく頂くことができ、しかも健康状態も頗る良好で感謝している今日です。その入れ歯が孫達への虫歯予防の教材として役立っているか

ら妙なものです。

永谷 誠一 65才

アウトドアショップ「山想」(新屋敷)社長。
熊本CTC(クレイジートライアスロンクラブ)
会長。日本のトライアスロンの草分け的存在で、
日本人として初めてハワイの鉄人レース完走。
アメリカのカントリーミュージックで有名な「チ
ャーリー永谷」は実弟。

※

※

※

《ちょっとBREAK》



パート I

肥後名花

肥後六花 (菖蒲・椿・菊・芍薬・朝顔・山茶花)

は花芯が大きく、花形がととのい、花色がさえた、
一重一文字、大輪の花を理想に江戸時代改良され
てきた。

肥後菖蒲 伊勢系、江戸系とならぶ3系統のなかで
もっとも豪華な花をさかせる。江戸の旗本松平定
朝(菖翁)から、藩士吉田 潤之助が種苗をゆずり
うけ、改良がつづけられた。花は大きく、25~30
センチもある。色は白・紫など7種、種苗をわけ
たときの約束をまもりつづける満月会という研究
保存会がある。

肥後椿 江戸時代から肥後でそだてられた園芸種で、
150~200年の古木もある。大輪一重咲き、たいら
にひらき、花芯も筒状でなく梅芯、色は白・赤・
ピンク・しほり(錦)。開花したすがたのはなやか
さと気品は、肥後人のこのむところで、近來他県
でも栽培する人が多い。

肥後菊 細川重賢が、よき武士の育成につうじると
奨励し、その後、品種が改良され固定したとみら

れる。花は一重咲き(薄物)ばかりで、平弁(皇
室紋草型)と筒弁(管型)があり、色は白・黄・
紅が主。露地植えて、花の大中小と高中低を一致
させた3列の花壇をつくり、色もひとしく組み合
わせねばならない約束があって、本格的なものは
保存会員宅でなければ見られない。

肥後芍薬 江戸後期から流行し、品種改良された。
5月はじめに開花するが、一重咲き梅芯が主で、
花は30センチにもなることがある。白・赤・赤紫
など、その気品とはなやかな風情はみごとだ。旧
家に由緒ある品種が残る。

肥後朝顔 明治20年ごろ、移入改良された。花は大
輪で各色あるが、花色純粹、花筒純白でなければ
ならない。まず名陶の鉢植えて第3花までを觀賞
してのち露地植える。鉢を屋内にうつし、同好
者をまねいて夏の朝のひとときをたのしむ。

肥後山茶花 大正時代に山崎貞嗣が独力で改良した
もの。花は一重咲き、梅芯大輪で15センチにもな
る。色は白・紅・しほり。11~12月にかけて咲く。

熊本県の歴史散歩より

熊本市歯科医師会

第1回

ボウリング大会開催

“南部支部” 団体優勝

毎年夏に熊本市歯科医師会では会員・従業員そろってのバレーボール大会を行なってきたが、会員から他の種目もやってほしいという要望もありアンケートを取ったところ、スポーツのみならずいろんな娯楽が出てきて、中でもボウリングをやりたいというのが最も多く、今年はボウリング大会を開催した。



例年のバレーボール大会を中止し、交通センターボウルに於て、総勢240名の従業員・会員・家族を集めて開催されたボウリング大会会場。

会員・家族・従業員総勢240名が参加し、6月27日(土)熊本交通センターボウルに於て、1人2ゲームの得点で12支部の上位10名の総得点による支部対抗及び個人戦で戦いがくりひろげられました。なお女性及び中学生以下は1ゲームにつき+30ピン、ボウリングクラブの3人の先生方は-20~-30ピンのハンデが付けられました。

予想以上に参加人数が多く、午後2時から東部1・東部2・中央・北部1・北部2、午後3時半から西部・南部・東部3・東部4・北部3

・小島・川尻の前半後半に分けて試合が行なわれました。午後5時に集計となり、結果は団体では南部が1位、以下東部2・小島と続き、個人では大接戦で東部3の今井喜美男さんが1位となり、2位は1点差で小島の奈良健一先生、3位は同点で東部2の津野田博さんがめでたく入賞されました。ハイゲーム賞はさすがボウリングで鍛えた小島の坂元和彦先生が圧勝、又特別賞は80才で今もボウリングが御趣味の関末喜先生が獲得されました。

親善懇親パーティー



午後6時より熊本交通センターホテルで親善懇親パーティーが行なわれ、厚生委員の奥田洋実先生の司会のもとで、中根俊吾熊本市歯科医師会会長の挨拶に続き表彰式が行なわれ、中根会長より各支部長へ団体の1・2・3位及び参加賞が、又個人の1・2・3位、ハイゲーム賞、特別賞の賞品授与があり、皆一喜一憂で結果発表に聞き入っておりました。

関末喜先生の乾杯でビール・ジュース・冷酒等で喉を潤しながらボウリングの話に花が咲き、宇治寿康熊本県歯科医師会会長も駆け付け

ボウリング大会終了後、午後6時より交通センターホテルにおいて懇親パーティーと個人・団体の表彰式が行われた。

られ、パーティーもますます盛り上がっていきました。

ボウリングはバレーボールと違ってどのチームが、又誰が入賞したかが発表されるまでわからないといった面白味があり、上手下手年令に関係なく誰でも参加できるという良さがあり、場内の拍手と声援で沸いた楽しい1日でした。

ビールから冷酒へとほとんど飲み尽くした後、鈴木勝志副会長の万歳三唱で午後8時半懇親パーティーも終わりとなりました。

団体戦順位			個人戦			
順位	団体名	総得点	順位	選手名	総得点	G 1 G 2
1	南部	3104	1	今井喜美男	364	163 201
2	東部2	3081	2	奈良健一	363	169 194
3	小島	2964	3	津野田博	363	191 172
4	東部3	2925	4	坂本多恵	347 (+60)	144 143
5	中央	2915	5	村田邦弘	346	175 171
6	川尻	2884	6	関末喜	342	185 157
7	東部1	2873	7	国武博子	340 (+60)	145 135
8	北部1	2858	8	奥田良樹	338	148 190
9	西部	2835	9	井尾治雄	335	180 155
10	東部4	2826	10	鈴木智賀	334 (+60)	146 128
11	北部3	2650	10	杉野弘武	334	180 154
12	北部2	2616				



ハイゲーム賞を受賞された坂元和彦先生

ハイゲーム賞 坂元和彦 214
特別賞 関末喜 342

(厚生委員 吉永誠一郎)

ボウリング場パーティー会場でのワンショット



80才の最高齢で特別賞受賞



僅差で個人優勝を獲得された今井さん



あー！開いた口がふさがらない



このフォーム自分でもほれぼれ？



やっぱり美人は目立ちます



ピン、残っているはずがない！



準備で大変でしたネ厚生理事

熊本市歯科医師会学術講演会

「歯周治療成功への道」

— 日常臨床へのI型治療の取り入れ方を中心に —



演者 北海道大学歯学部
教授 加藤 滙先生

平成4年7月4日（土）、午後2時30分より県歯会館3Fホールにて、北海道大学歯学部歯周病学、加藤滙教授をお迎えして、「歯周治療成功への道（日常臨床へのI型治療の取り入れ方を中心に）」と題して学術講演会が開催された。



歯周治療において、組織破壊のメカニズムを把握し、歯周チャートの記録を残すことが不可欠であると講演された。

講演に先だち、伊東学術担当理事のあいさつがあり日常臨床の中においては、歯周治療は、ほぼ一般的とはなっているが、I型Perioが保険導入されて久しいにもかかわらず、保険請求の比率は低い状態にあるということで今回の講演会は、各医院でのI型導入を促す目的もあるということであった。

講演の要旨は以下のとおりである。

まず、歯周病の治療にあたってのPointとして以下の3点を挙げられた。

1. 術者自身と患者さんとの協力により必ず治癒させるという心構え。
2. ブローピング表やPCR等の歯周チャート・X-ray・模型、口腔内写真等の資料管理のシステムを各医院で確立する必要がある。それにより、病状の把握を行い治療の評価を下すことができる。
3. 社会保険制度における治療の流れにとらわれすぎて誤った治療（治療の方法、時期等）を行うことがあるので、実際の臨床では病態

にそった治療を進めてゆき、保険制度中で、それに応じた請求を行っていったらどうかと述べられた。

(1) 歯周炎の原因

- 初発因子——プラーク（細菌）
- 修飾因子——
 - 局所的因子
 - ・咬合
 - ・局所の形態
 - プラークリテンション
 - ファクター
 - 全身的因子

(2) 歯周組織破壊のメカニズム

- ① 細菌による直接作用（感染性）
 - 細菌産成物—酵素（コラゲナーゼ
 - 毒素（エンドトキシン
 - ロイコトキシン
- ② 間接作用（免疫反応性）
 - 細菌の侵入に対する自己免疫反応サイクル過程により、組織破壊につながる。

(3) プラーク内細菌分布

- 比較的浅いポケットでは、
 - グラム陽性菌（球・桿菌）の好気性菌が、繁殖する。
- 深いポケットでは、
 - グラム陰性桿菌の嫌気性菌が繁殖してくる。
- 北大でのデータではポケット内での細菌の繁殖には3ヶ月を必要とするので、局所（ポケット内）の洗浄と抗生物質等の投与を3ヶ月に1度行えばポケットメンテナンスできる。

(4) 咬合性外傷

歯周炎進行の局所的因子であり、しばしば X-

ray 上では歯根周囲に透過像を示す。外傷が働いていても炎症が軽度であればアタッチメントロスは起こらず、咬合調整等で外傷因子を除去すれば骨の再生は期待できる。

後半は、MTM等を交えた、実際の治療例を呈示されていたが、注目されたのは、ブラッシングによる炎症の抑制が特に効果的であった点である。

最後に加藤先生は歯周病における、組織破壊及び治癒のメカニズムを考え、処置に対する組織の反応をよく見て病状に対応することが必要であること、それにはPCRやプロービング表等の歯周チャートの記録が大切であると繰り返し強調されていた。

今回の講演会では、歯周病治療における病理学的背景に重点をおいた内容であったが日常臨床における、様々な生体の反応を理解するのに裏付けとなる重要な部分であり日頃、このような病理に対する関心の薄い我々臨床医や当日多数参加していたスタッフにとっては大変意義のある講演会であった。

（学術委員 川崎俊明）

社保点数改正 説明会



平成4年5月12、13日の両日熊本
県歯会館3Fにおいて、上記の説明会
を開催した。



説明をする
本田亘社保理事

平成4年4月1日に
診療報酬点数改正が行
われました。これに伴
い改正前の3月29日に
県社保委員会より県下
全会員に対して説明会
がありましたが、改正
後1ヶ月診療、保険請
求した時点で会員より

色々と疑問点、不明点等の質問が多数出て来た
ため、熊本市社保委員会でも、さる5月12日、
13日の両日県歯会館3Fにおいて点数改正説明
会を開催しました。

当日は午後7時30分より中根会長の挨拶の後、
社保担当の本田理事より点数表改正点の解説の
本に則り、特に今回の改正で分りにくいブリッ
ジの計算方法、処方料、調剤料の算定方法、衛
生士による実施指導の加算等、又、レセプトへ
の記入要領等新設された項目について詳細にわ
たり説明があり、その後質疑応答にうつりました。

なお今回の改正の趣旨は良質な歯科医療の提
供を基本とし在宅歯科診療の推進を図ると共に
歯科診療の技術の評価等を行うものであるとな
っており、実質平均2.7%のアップとなっております。

今回の主な改正点としては

1. 初診料、再診料のアップ
2. 往診料、在宅患者訪問料のアップ
3. ダミー3歯以上のブリッジの導入
4. 衛生士による実施指導加算の新設
5. 処方料、調剤料の新設
6. 診療情報提供料(Ⅲ)の新設

反面、廃止された主なものは

1. EPT
2. レ硬
3. 歯冠修復物のろう着
4. 補強線(複数-1本)
5. 脱落歯冠修復物の再装着時のK.P

(社保委員 三笥 司)



第9回 ビデオ研修会

『ペリオⅠ型による補綴症例』

学術解説 有 吉 洋 先生
社保解説 津 田 勝 久 先生

去る平成4年4月21日（火）午後7時30分より、熊本市歯科医師会館3Fホールに於いて上記の演題のビデオ研修会が開催された。



2年間にわたる自分自身のペリオの症例を説明された有吉委員

まず、日本歯科大学歯周病学教授鴨井久一先生による歯周治療の流れと治療方針に関するビデオを共覧した。内容は歯周治療を開始するにあたり、インシナルプレパレーション前の患者とのコンプライアンスの必要性、つまり、治療の流れ、方法、期間、内容等の説明の大切さを強調されていた。

次に有吉洋先生による講演では、全顎的な歯周病及び欠損による咬合崩壊に伴う前歯部のフレアーアウトによるアンテリアガイダンスの消失の症例に対し、ペリオⅠ型の治療方針に沿って2年間にわたり取り組まれたものであった。

先生はこの症例に対し、患者にとってベストな治療のゴールを目指し、各ステップごとの再評価により歯周組織の応答をよみ、咬合を修正し、更に次の段階の治療へ進展してゆくプロセスを詳細に解説された。また、歯周病のみの治療にとどまらず、一口腔単位の包括的治療を実践され、MTM、エクストロージョンなどの豊富なオプションを含んだハイレベルな内容であった。次に有吉先生のペリオのⅠ型に沿った講演にかかわる形で、社保委員長津田勝久先生による保険請求の解説がなされた。

近年、患者の要求も多様化し、歯科治療の基本的要件である咀嚼機能の回復、咬合の支持、安定にとどまらず、更に快適性、審美性といった要求も強く訴えられるようになって来た。我々歯科医師としては、これらのニーズに答えるために必要なだけ多くのオプションを身につける必要があり、それらを一連の治療の中にどう組み込み、位置づけていくかということを考えさせられた有意義な講演会であった。

（学術委員 永田省蔵）

歯自慢の人大集合

— 70才以上の歯のコンクール —



熊本で初めて高齢者を対象にした歯のコンクール

平成4年4月18日(土)「よい歯(4・18)」、熊本市黒髪3丁目のサンライフ熊本(熊本市中高齢勤労者福祉センター)において、70才以上の方の歯のコンクールが開催されました。

このコンクールは、高齢者歯科診療の一環で、「8020運動」の推進イベントとして熊本市歯科医師会、北部保健センター、熊本漬物工業協同組合が後援しました。

コンクールには43名の方が集い、主催のサンライフ熊本松山常務理事、後援の熊本市歯科医師会中根会長の挨拶で開幕しました。

審査委員長に伊東隆利先生、審査委員には藤波好文先生、中村勇一先生、渡辺研が「口腔粘膜疾患」、「カリエス」、「処置歯・補綴歯」、「ペリオ」に分けて担当しました。集計は、熊本西

保健所の白浜先生がパソコンで手際よく行われました。

残存歯数の平均は、70才台26歯、80才台22歯、90才台22歯でした。80才台、90才台の参加者は少なかったものの、「8020」を越え、カリエス、処置歯、ペリオの状態も7割の方が良好で、さすがに「歯自慢の人大集合」と銘打ったコンクールのとおり、治療も良くなされ、予防管理もきちんとなさっている方々が集いました。

会場では、位相差顕微鏡によるモチベーションとブラークコントロール、歯科衛生士会による在宅医療の紹介などが行われ、皆さん熱心に説明を聞かれていました。

表彰式は、サンライフ熊本松山常務理事、歯科医師会中根会長より年代別に、最優秀、及び優秀者に表彰状が、また、参加者全員に数々の景品が贈られました。

最後に、伊東審査委員長が質疑応答、及び総評を話されました。

今回熊本で初めての高齢者を対象としたこのコンクールは、「8020運動の推進」として、まことに意義あるものであったと思います。

(渡辺・研)

⇒ 6月19日熊本日日新聞に掲載された記事



「自前の歯」の数を調べてもらうコンクール参加者

八十歳まで自前の歯を二十本残すと、熊本市中高年労働者福祉センター(サンライフ熊本)が十八日、四十歳以上の市民を対象に「高齢者よい歯のコンクール」を初めて行った。八十歳で残っている自前の歯は全国平均でわずか四本だが、よい歯自慢をあらわしたコンクールでは、平均二十五・四本だった。参加したのは四十歳〜九十歳代の四十三人で、審査には同市の歯科医師五人が当たった。審査項目は、むし歯の数よりも残っている歯の本数を重視。

伊東隆利歯科医師は、むし歯のない自前の歯が参加者平均十四本もあるのに驚き、日本のシルバークロウは、歯からきていると思う」と講評。

九十歳代の最優秀者は同市安政町の今池アゲさん(五三歳で、自分の歯が二十二本もあった。参加費に二回い歯でしつかりかんで、たぐあん一本が贈られた。

92歳 自前の歯22本
初の高齢者よい歯コンクール 熊本

委員会だより

医療管理委員会

71名の参加者を集めて、スタッフ研修セミナー開催

近年、情報網の発達により患者側のデンタルIQも高まり、予防に対する関心が非常に高くなってきております。毎日の診療の中で患者側からブラークコントロールに関して、問い合わせやワンポイントアドバイスの要求、希望が多くなってきております。そこでブラークコントロールを実際に体験し歯科疾患の予防の大事さ、困難さを知ってもらい明日からの診療補助に役立ててもらう為、研修セミナーを企画しました。

セミナーは歯科助手を主に歯科衛生士を含め71名〔4月25日（土）34名、4月26日（日）37名〕受講しました。

先ず赤城医療管理理事の開会挨拶があり、㈱GC九州営業所の神宮営業担当、井堀、藤川、織田歯科衛生士が講師として、4月25日は午後2時30分より4月26日は午前9時30分より各々3時間にわたり実習、講義が行なわれました。

ブラークコントロールを実際に体験してもらうことを主目的としたセミナー



内容は

- 1) 実習 各人自分のブラークを染め出し、Oraviewを使用しチャートに記入。つぎに毛先き磨きにて染色ブラークの除去をしました。
- 2) 講義 スライドを使用し、清掃用具の選択、PS（歯垢染色液）の紹介、毛先き磨き etc のまとめをしました。
- 3) 質疑応答

尚、今回熱心に参加したスタッフには受講証が贈られセミナーは終了しました。

（医療管理委員 沢木孝明）

第13回 熊本市学校保健総会

「自ら進んで健康生活を实践する児童生涯の育成」をテーマに

学校保健会総会が6月10日(水) 13:00~16:30迄、産業文化会館(7階ホール)において「自ら進んで健康生活を实践する児童生徒の育成」

(望ましい健康生活の在り方を求めて)のテーマで行われました。

総会の席上学校保健功労者の表彰があり歯科医師会より緒方孝則

先生、栗原幸紘先生、千場敏昭先生、富田久之先生、三隅裕邦先生が表彰されました。総会后、

「子供の生活の実態と今日的課題」をテーマにシンポジウムが行われ、合沢康生先生が「食

生活と歯ならび」と題し、スライドをまじえながらネズミやサルの食生活と咬合関係等の実験データのお話又、ナイジェリアの食べ物で子供のC₁が自然に良くなる(?)等と面白

く楽しく分かりやすい講演が行われました。

(学校歯科委員 斉藤 健)



合沢康生先生の講演内容

『食生活と歯ならび』



最近、軟らかい食物が多くなり、かむ力が弱くなって、子供の顎の発育が悪くなり、歯ならびが悪くなってきている、と書われています。

ではかむ事がどの様に顎の発育に影響しているのか、サル・ネズミを使った実験では明らかに、その差が出ている様です。人の脳は受精後18日目ぐらいから発育を始め、10才ぐらいで、大体大人の脳の大きさと同じぐらいになるそうです。それに見合わせて、同じ親から生れたネズミを生後3週ぐらいから、8週ぐらいにかけて(人間の15才に相当)固いえさ、つぶした軟らかいえさ、を与え迷路の実験をした所、明らかに、かまなくてよい、軟らかいえさを与えた

方のネズミの方がエラーが多かったという実験があります。又、生れたネズミの歯胚を片側とってしまい、死後解剖してみると反対側の脳の発育が悪かったと言うデータもあります。サルにしても大体同じで、歯を抜いたり、半分抜いたりして、その運動の状態を調べている様です。といって人間にそのままあてはめて良いのか、これは非常に疑問に思う所であります。人間で実験したデータがないと話が出来ないですがネ。と話した事もあります。

かまない、かめない原因として、次の3つの事が言われています。

第1に赤ちゃんが生れてまずミルクをのむ(口唇たべ) 一次にドロドロしたものを舌でころが

してたべる(舌たべ) 一少しかたいものを歯ぐきでつぶしてたべる(歯ぐきたべ) 一乳歯たべ。ここで離乳という事が問題になって来ます。本来、母乳の栄養を補うという目的の物が、栄養豊かなミルクの出現によって、かむ必要のなくなった事。

第2に食べる楽しみのなくなった事。空腹感がなかったり、昔ほど食べるという事に重点がおかれなくなった事。(これは、恐らく、本人が戦争中の生れではないかと思われます)

第3に軟らかい食品の多くなった事。インスタント食品等、これは皆様良くご存じの事と思います。

口腔衛生委員会

第14回

日本口腔衛生学会

九州地方会

「子と親の健康な歯づくりの推進」をテーマに

第14回日本口腔衛生学会が、平成4年6月27日(土)、鹿児島県の歯科医師会館で行なわれました。当日は朝から雨にもかかわらず、大ホール会場は満員で、鹿児島県歯科医師会会長、瀬口紀夫先生の挨拶の後、来賓として県知事・市長の挨拶があり、鹿児島県の口腔衛生事業への取り組みの熱意が感じられました。その後「子と親の健康な歯づくりの推進を図るにはどうしたらよいか……」と言う事で、川内歯科医師会が中心となり、対象地区の児童・学生から集めた歯の健康に関する質問を基に「歯の健康に関するQ & A」と題する独自に作成された教育



6月27日(土)鹿児島で開催された口腔衛生地方会

ビデオの放映があり好評を博してました。

当口腔衛生委員会でも市内の幼稚園児の母親に対する口腔衛生管理の話しを行なっています

が、鹿大の歯学部附属病院においても「受診児を通して母親への口腔保健指導の取り組み」として母親自身の口腔管理状態が児の口腔管理へも影響を及ぼすのではないかと考え、小児及び母親の口腔健診及び口腔保健指導を行なった結果の発表がありました。しかし指導を受けても母親の口腔状態は必ずしも好ましい状態ではなく、口腔衛生管理・指導のむずかしさを痛感しました。

特別講演で鹿大内科学教授有馬暉勝先生の「21

世紀を肝炎の世紀としないために」と題して、1時間の講演があり、特に歯科医師は感染の危険性が高く、日頃の予防と健康管理の大切さを話され、終了後会員の方々の質問等々、活発な意見がかわされて、盛況の内に学会も終わった。

終了後鹿児島歯科医師会会員の先生の案内で食事をしながら、口腔衛生に関する情報交換をし懇親を深めあいました。

(口腔衛生委員 矢毛石 豊・岡本 寛)

支部だより

南部支部旅行

支部長の念願の支部旅行が実現

梅雨入り宣言が今にも出そうな、去る6月6、7日の両日、南部支部旅行が行われました。小田温泉で一泊し、翌日は河内から船釣りを楽しもうと、近場ながらリッチな計画でありました。今回の参加者は13名となり、こじんまりとまとまったものになると予想されました。

当日は、まあまあの天気恵まれ、明日の釣果に期待しながら、三々五々現地に集りました。旅館の建物は漱石ゆかりの地といわれたとおり古めかしいなかにも、なにやら風情のあるたたずまいでありました。香をたきしめた三和土（たたき）で案内をとうて、なかなか手入れのゆきとどいた庭を見わたせる部屋へ通されました。市内からほんのわずか足をのぼしただけで結構いいところもあるものだど認識を新たにしました。部屋でくつろいだ後、まず温泉に入ってゆっくり汗を流し、続いて、さっそく宴会ということになりました。

最初に、谷川支部長の「念願の支部旅行がようやく実現して、肩の荷がおりた気がします」

との挨拶の後、鈴木先生に南部支部の歩みと現在の歯科界がかかえる問題等についての談話をいただきました。遅れて到着されたために、ネクタイのまま席につかれた関先生による乾杯の音頭で宴会となりました。宴席ではそれぞれにもりあがっていたのですが、なかでも浮池先生の甘いもの談義は圧巻で、一同ただ聞入るだけで感心するやらあきれるやら。



南部支部の13名の会員が参加。楽しみの船釣りは悪天候の為中止となり次回に持ち越しとなった。

食後は温泉にはいたり、麻雀卓を囲んだり

したんですが、そのギャラリーの数でもう一卓
たちそんな賑いでした。

翌朝、夜半から雨の音が聞こえ幹事として船
釣りのことが気になりなかなか眠れずにいたと
ころ、五時頃船頭さんから雨のため中止にしま
す、と電話がはいり、釣りのほうは没となった
次第です。我々初心者のために餌やら仕掛けや

ら竿まで準備して下さった関、谷川両先生申
し訳ありません。ビギナーズラックを信じてひ
そかに期待していた私も残念でなりません。

というわけで、釣りの方は次回に期待しつつ、
散開となりました。

(古川猛士)

支部長会ゴルフコンペ開催

斉藤 健 先生 優勝!!

5月17日(日)AM8時45分より熊本南カント
リークラブで支部長会ゴルフコンペが開催され、
先生方は好プレー、珍プレーの連続でしたがア
ウト44、イン43のスコアで斉藤健先生が優勝
されました。

結果は下記の通りでした。

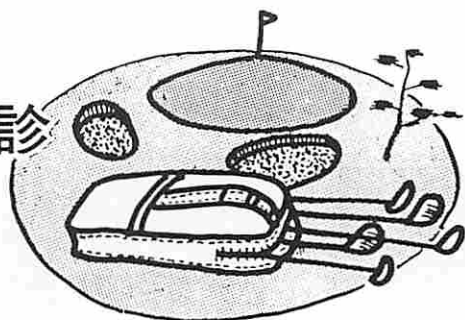
- | | | |
|----|-------|-------|
| 1位 | 斉藤 健 | (北部3) |
| 2位 | 成松 賢二 | (川尻) |
| 3位 | 小田 和人 | (東部4) |
| 4位 | 中川 順一 | (西部) |
| 5位 | 坂元 和彦 | (小島) |

(敬称略)

場所を移してPM6時より、弘真亭で恒例の支
部長会が開かれ、その中で衛生士の不足の解消
(衛生士学院の新設のこと)、市歯の執行部との
交流、保険改正の問題点などが話題になり、続
いて懇親会にうつり和気あいあいのうちに8時
半すぎに終了しました。

(坂元憲昭)

本日休診



小さな国際交流（ホームステイ）

交換留学生を受け入れて

添 島 正 和

国をあげて国際化時代といわれている昨今、熊本市も例外ではなく、アメリカのサンアントニオ、ドイツのハイデルベルグ、中国の桂林市と友好姉妹都市を結んでいる。

最近、熊本市でも外国の方々を比較的に見かける機会が多くなり、以前私達が子供の頃感じた異和感がなくなりつつある。昔はそれこそエイリアンでも見るように「あっ、外人だ!」と指さしたことからすると隔世の感がある。



青年会議所の交換学生ロンダ・長女・次女に囲まれて自宅にて。1985年8月

今年は次女が彼の家へホームステイする予定。

我が家が最初に交換留学生を受け入れたのは私が熊本青年会議所に所属していた頃なので、今からもう7年ほど前になる。受け入れた留学生は米国、モンタナ州出身の16才の女子高校生で名前をロンダといい、将来は美容師になるの

が彼女の夢であり、乗馬が趣味の健康的なポッチャリした女の子であった。三週間のホームステイ期間は丁度夏休みにあたり青年会議所の公式行事以外はほとんど1日中我が家に居たので言葉がうまく通じず、対応に苦慮し、妻とともに三週間のホームステイが異常に長く感じられたものである。

妻の心労

ホームステイを受け入れるうえで、一番苦労した点は食事であった。ロンダが来熊した日の我が家の夕食はいろいろ考えた末にスキヤキにしたのだが、私達が生卵の割ったなかに牛肉を入れて食べるのを見て開口一番「OH, NO! Raw Egg」といって箸をつけなかった。そういう訳で、特に一日中つきっきりでロンダの世話をした妻の心労は計りしれなかった。

その後、短期（1～3日）・長期（3ヶ月）を含めて15人ほどのホームステイを経験し、徐々に意志の疎通がはかれて言葉もなんとか通じるようになってきた。何人かの留学生とは現在も家族ぐるみの交際が続いており、今年の夏休みにはロータリー交換留学生のコネチカットのコリン・ジョンソンの家に次女（熊高1年生）が約2週間の予定でホームステイをする予定であ

る。



モンタナ州の高校生ジェニファーと長女と細川元県知事夫人。泰勝寺にて。1991年7月

子供の留学生活

また、長女（熊高3年生）は私達夫婦がホームステイを受けながら英語を勉強していた影響から小学生時代から留学生活に興味を示し、高校2年生の時に1年間ロータリークラブの交換留学生としてシアトルのレントン・ロータリークラブにホームステイをした経験がある。長女にとって1年間のアメリカ留学で学んだものは

大きく、今後の彼女の人生に必ずプラスになると私は信じている。



ロータリークラブの交換留学生コリン・ジョンソンと私。

今年は次女が彼の家へホームステイする予定。

いろんな国に行き、その国の文化や人々と触れ合い、自由に言葉が喋れてコミュニケーションがはかれたらどんなに楽しいことだろう。1日も早くその日が来ることを願い、朝7:00からのNHKの教育テレビの英会話レッスンに励むのが私の最近の日課である。

《ちょっとBREAK》



パートⅡ

むし暑い夜に男4人が生み出した「寅さん」

ある夏の夜、4人の男たちはひざをつきあわせて新番組の企画をねっていた。その4人とは山田洋次、^{やまだ ようじ}渥美清と^{あつみ きよし}そのマネージャー、そしてテレビのプロデューサー。だが決まっているのは山田脚本、渥美主演の喜劇ということだけで、なかなかいいアイデアが浮かばないままむし暑い夜が更けていった。何かおもしろいネタはないだろうか。

すると、下町育ちの渥美がテキヤの口上を苦しませにやりはじめた。途端、座はいっきに笑いで盛り上がり、この笑いのうずのなかで山田は「寅さん」と「とらや」のイメージをつくりあげていったのである。

こうしてフーテンの寅さんを主人公とした『男はつらいよ』はまず昭和43年、45分のテレビドラマとしてスタートをきった。が、じつはこのテレビドラマは、寅さんが最終回でハブにかまれて死んでしまうという悲しい結末。終了後、「なんで殺した!？」との苦情があいつぎ、一度死んだ寅さんは、映画版『男はつらいよ』で復活することになる。

この作品は渥美清という強烈なキャラクターから生まれた日本映画の傑作なのである。

アイデアの珍天才より



一枚の写真



田中 宏先生

熊本市出町1番5-201

近況報告

昭和49年10月、病院勤務13年の後、現在地に開業し、毎日同じ事の繰り返しで喜んだり反省したりして、自分

なりに頑張っている。休みの日には、阿蘇山までドライブするのが唯一の楽しみです。

本人 田中宏 58才

妻 淳子 57才

長男 浩一 29才 航空自衛隊小牧基地医務室歯科勤務

長女 宏美 26才 国立療養所菊池恵楓園薬剤師

最近、ラジオ体操を自分なりに工夫して、体を動かす事を大切にしています。

近頃感じる事

友人や同業の人達と会う機会を多く持ちたい。健康に注意していつまでも現役として働きたいと思って居ります。

昭和35年、九州歯科大学卒業の年に鹿児島市の七高グラウンドで開かれた九州歯科医学大会の野球大会で決勝戦で福岡（小倉）と対戦し、準優勝した時の記念写真です。大学時代に硬式野球部に在籍していたので、多くの先輩の先生に会えてとても楽しかった事を覚えています。此の年は熊本で国体が開かれた年です。鹿児島名物のカルカンが美味しかったので、土産に買って帰りましたがカルカンの入物の木箱が立派なカシの木で作ってあったので捨てるのがもったいないので未だ大事に自室の書棚に飾っている。

（前列）左より、田中稯、田中宏、中川博公、

五島保則先生のお父さん、吉田功、松本文雄の各先生。

（後列）左より、川崎正士、西野秀隆、山本巖、沢田宣彦、永田博久、山本俊三郎の各先生。



山室紀雄先生

熊本市帯山3丁目36-8

近況報告

55才、体調が思わしくなく、アルコールも出来るだけひかえております。楽しみは悪友達との休日のゴルフと

言う所です。

近頃感じる事

金権政治にうんざり、政治家の（記憶にございません。秘書が…。妻が…。夫が…。）こういうセリフはもうおしまいにしてもらいたいものです。

この写真は昭和29年頃の我が家（白水村白川）で屋敷が約1,000坪あり、車の後の家はオヤジが医者で365日診療していた（昔は休日なし）病院です。

奥に母屋があります。

車は（プリンス）当時田舎ではめずらしく、我が家の一台目はダットサン、この車はたしか2台目だったと思います。当時、自家用車は村

で一台でしたが、その車を無免許でよく運転したものです。たまたまお巡りさんに見つかり、「気をつけて運転しなさいよ!!」と注意されたこともあります。

私自身も写真のように髪は黒々、家では子供のころからいつも着物を着ていた記憶があります。

医者と村長、一人二役を務めていたオヤジも25年前に亡くなり病院と蔵は20年前にとり壊しました。母屋だけは現在も残しており、この写真を見ると遠い昔のことが色々と思い出されます。



渡辺 格先生

熊本市帯山4丁目2-81

近況報告

体調を少し崩し泌尿器科に通院しています。

近頃感じる事

還暦を前にして、60の坂を越えることの難

しさをつくづく感じております。健康を第一に、遊びながら仕事をしたいと思っております。

開業して10年を期に家族旅行を思い立ちまして、熊本駅から汽車で佐世保に行きました。車中満員で、4つになる次男が押しつぶされそうなので肩車をした所、車内のあちこちからどうぞこちらにかけて下さいと席を譲られて、有難いやら、恥かしいやらで、皆さんの親切に本当に感謝して良い旅の思い出となりました。佐世保の動植物園や九十九島めぐり等して一泊旅行

を終えました。その折の写真です。その時4つの男の子も歯科大3年となり、子供達を旅行に誘っても、どうぞお二人でと冷めたく断られます。あの頃の家族旅行は心の中にしかない大事な思い出となりました。



《ちょっとBREAK》

パートⅢ

柏戸と大鵬が同時に横綱になった事情

昭和36年9月、相撲協会は、大いに迷っていた。人気、実力ともに伯仲した2人の力士、大鵬と柏戸の横綱問題である。

世間には、なんとなく2人の横綱同時昇進を望んでいる雰囲気があった。それは相撲協会としても同じである。しかし、成績がちょっと微妙だったのである。

大鵬の方は、2場所連続優勝で横綱昇進は文句なし。しかし柏戸は、2場所連続で優勝、もしくはそれに準ずる成績という横綱審議会の内規から考えると、ちょっと横綱にするには成績が微妙である。しかし、2人の対戦をみると、優勝決定戦で柏戸が大鵬に負けたものの、15日間の成績は同点。しかも、世間は、柏戸が大鵬戦でめっぽう強いということを知っている。

じゃあ、大鵬ももう1場所待つかという、それじゃあ、横綱審議会の内規にまた引っ掛かってしまう。2場所連続で優勝して横綱にならなければ、世間はそれはそれで納得しない。

結局、悩みに悩んだ挙げ句、9月27日の番付編成会議で、2人同時の横綱推挙ということになったのである。

世論も気になるし、自分たちの事情もあるし、規則もある。まったくお疲れさまの一言だ。

大相撲おもしろ雑学 Book より



スポーツの広場



ゴルフ・野球・ボーリング等のスポーツを愛好し、毎週、毎月それを楽しみにしておられる先生方が多くおられます。そこで私たち市広報委員会は、スポーツの結果を季刊誌に掲載することで、ますます、スポーツを通しての友好の輪が広がることを期待しています。

これからスポーツに関することで、会員の皆様の御協力、御投稿をお願いします。

トーナン・デンタル・ゴルフ会

平成4年4月例会（26名参加）

	O	I	G	H	N
1. 合 沢 康 生	41	46	87	18	69
2. 宇都宮 啓 一	50	47	97	28	69
3. 三 隅 房 邦	46	47	93	23	70
4. 大 森 秀 則	48	46	94	23	71
5. 奥 田 良 樹	48	45	93	22	71

平成4年5月例会（23名参加）

	O	I	G	H	N
1. 安 田 光 則	43	42	85	21	64
2. 寺 田 紘 宇	49	45	94	28	66

3. 大 森 秀 則	47	42	89	23	66
4. 河 野 敬 明	45	44	89	20	69
5. 本 田 治 夫	48	41	89	18	71

平成4年6月例会（29名参加）

	O	I	G	H	N
1. 竹 下 憲 治	48	48	96	30	66
2. 三 隅 房 邦	46	46	92	22	70
3. 合 沢 康 生	46	41	87	16	71
4. 水 野 完 治	49	44	93	20	73
5. 三 隅 晴 具	45	43	88	14	74

ウルトラマラソン完走

奥 田 良 樹 先生

平成4年5月3日～4日にかけて、別府・熊本間140kmを24時間以内で走るというウルトラマラソン（第3回）が行なわれ、3度目の挑戦にてついに完走!!

所要時間22時間22分。ラストランナーだった。

新 入 会 員 紹 介



1. 氏 名 徳 丸 恵 介

2. 住 所

(自 宅) 熊本市島町1164-1-201 T E L 096-358-5775

(診療所) 熊本市鷹町1258-1 T E L 096-358-6480

3. 生年月日 昭和33年11月16日

4. 趣 味 釣り、ツーリング

5. 好きな言葉 「誠実」

6. 経 歴 昭和60年 3 月 昭和大学歯学部卒業

昭和60年 4 月 内田歯科医院勤務

昭和61年 9 月 三村歯科医院勤務

平成 3 年 7 月 徳丸歯科医院開業

7. 家族構成 妻：美佳（31才）

長男：諒（2才）

*

*

*



1. 氏 名 細 川 ^{とおる} 孔

2. 住 所

(自 宅) 熊本市平成1丁目17-13 T E L 096-351-0363

(診療所) 熊本市琴平2丁目3-35 T E L 096-364-2010

3. 生年月日 昭和34年12月17日

4. 趣 味 ゴルフ、麻雀

5. 好きな言葉 「少年よ大志をいだけ」

金の為でなく、地位の為でなく、自己感性である。

6. 経 歴 昭和53年 大手前高校卒業

平成元年 福岡歯科大学卒業

長歯科医院勤務

平成 2 年 シーサイドデンタルクリニック勤務

平成 4 年 3 月 細川歯科医院開業

現在に至る

7. 家族構成 妻：由恵（28才）

長男：旬（2才）



1. 氏 名 山 根 靖 司
2. 住 所
(自 宅) 熊本市細工町3丁目32番地 TEL 096-352-5816
(診療所) 熊本市細工町3丁目32番地 TEL 096-351-7739
3. 生年月日 昭和35年6月11日
4. 趣 味 テニス、音楽鑑賞
5. 好きな言葉 「おもしろきこともなき世をおもしろく」
6. 経 歴 昭和61年3月 九州歯科大学卒業
昭和61年4月 久留米市吉松歯科医院勤務
平成2年4月 宇治歯科医院勤務
平成4年4月 山根歯科医院開業
7. 家族構成 妻：摂子



《ちょっとBREAK》



パートⅣ

「私はいつでもあなたを殺せるのです」

クレオパトラ

クレオパトラの死因は、いまもってあきらかではない。毒蛇によるとするのが一般的だが、どんな毒蛇がクレオパトラのどこを噛み、どこへ消えたのか、いっこうに証明できない。

そればかりか、毒を注入したいちじくを食べたとか、髪に刺すピンに毒が仕込まれていたとか、一酸化炭素中毒だとか、数々の異説が唱えられ、まさに諸説紛々なのである。

たしかにいえることは、クレオパトラが熱心に毒の研究をしていたことだけだ。

第1の目的は、苦しまずに死ぬる方法をみつけたこと。罪人の処刑に際して主治医に、さまざまな実験を試みさせた。これらの実験で、彼女は効果の早い毒薬ほど、激しい苦痛をとまなうことを知ったはずだ。

第2の目的は、肉体を醜悪に変形させない死に方を知ること。さまざまな毒液を、動物に注入させて実験したという。

その結果、毒蛇の毒が、いちばん優れているとわ

かった。確実に死ぬるし、苦痛や痙攣はすくない。しかも、多少汗が顔から噴き出る程度で、死に顔も穏やかだ。

案に確実に、しかも美しさを損なわずに死にたいと思ったクレオパトラが、毒蛇を選んだ可能性は高い。

ちなみに、クレオパトラが毒薬に通じていたことを示す逸話が残されているので、紹介しよう。

アントニウスはクレオパトラから毒殺されるのではと、疑った時期があった。彼は毒味させた料理しか口にできなかった。クレオパトラは悲しんだ。そこで、一計を案じた。

彼女は毒を塗った花の冠をつけて、食事に現れた。食事が終わるころ、酒にその花びらを入れ、アントニウスに勧めた。彼が酒を飲もうとした瞬間、クレオパトラは彼の腕を押さえていった。

「私はあなた様を殺そうと思えば、いつでも殺せるのです。そんな機会は、いくらでもあるのです。でも、私はあなたなしでは、生きていけない。私をお疑いになるのは、おやめください」

ひとりの奴隷が、クレオパトラにその酒を飲むよう命じられた。彼はたちまちにして、死んでしまったという。

退屈しのぎの世界史びっくり本より

会 務 報 告

理 事 会

月 日	協 議 題
4月24日	第44回理事会（総務、庶務、会計、委員会報告、協議）
5月20日	第45回理事会（同 上）
6月17日	第46回理事会（同 上）
7月22日	第47回理事会（同 上）

社 保 委 員 会

月 日	協 議 題
5月6日	社保担当者会議の報告 （処方料・調剤料の請求の仕方等） 歯科点数改定後の在宅診療の手引き 市社保説明会の打ち合わせ
6月2日	社保説明会反省 宮崎市からの質問についての検討 点数早見表の作製 ビデオ研修会（再植、移植について）
7月7日	保険点数早見表作製（校正）

厚 生 委 員 会

月 日	協 議 題
5月8日	ボウリング大会について 平成4年度会員健康診断日程について
5月19日	ボウリング大会の出席者人数把握 賞品の検討 参加賞について 懇親会の出席人数について
6月5日	ボウリング大会出席者人数確認 ボウリング大会ルール作製
6月16日	ボウリング大会要項について
7月3日	ボウリング大会ならびに懇親会の反省について 健康診断日程について（9／8～10）

学 校 歯 科 委 員 会

月 日	協 議 題
5月22日	ビデオ・スライド等の貸し出しについて 九州地区学校保健研究協議大会について 8／22・23・24 全体会 「熊本市市民会館」大ホール 第7分科会 熊本交通センターホテル 熊本市学校保健合同研修会について 6／10（水）産文会館7Fホール 合沢先生発表 学校医謝礼金年額改正案について 歯の検査票の記号および記入について
6月24日	全国学校歯科保健研究大会について 11／13～14 徳島市立文化センター 熊本市職員の健診について 学校医謝礼金年額改定について

口腔衛生委員会

月 日	協 議 題
4月22日	母と子のよい歯のコンクールの打ち合わせ 市職員検診パンフレット図案 九州口腔衛生学会について
5月26日	第41回「母と子の良い歯のコンクール」審査基準について 第41回「母と子の良い歯のコンクール」反省会 口腔衛生学会出席について
6月12日	幼稚園フッ素塗布打合わせ 口腔衛生学会について 良い歯を守るコンクール打上げ

医療管理委員会

月 日	協 議 題
4月21日	依頼書 1冊50部複写 会員に1冊無料配布 2冊目より実費 スタッフセミナーについて（G C） 4/25・26 救急蘇生実習（11/24～27） 過去3年間でてない人のリストアップ 新卒初任給、休暇調査（九州8市） 各医院における給与、労働条件アンケート予定について
5月26日	依頼書について 九州各県のスタッフの給料等調査 アンケート内容の検討
6月19日	九州各県（8市）衛生士、技工士、歯科助手のアンケートについて 歯科医業実態調査アンケートについて 三歯会について
7月17日	歯科医業実態調査アンケートについて 従業員アンケートについて 退職金（中退金）の市の補助令について 国の補助と併用可能

広報委員会

月 日	協 議 題
4月15日	中岳77号第1校正
4月28日	中岳77号第2校正 かわら版5月号編集
5月8日	かわら版5月号校正
5月27日	かわら版6月号編集 中岳78号企画
6月3日	かわら版6月号校正 中岳78号の新企画検討
6月19日	三歯会の資料検討 中岳への掲載について
6月30日	中岳78号編集会議 かわら版7月号編集
7月6日	かわら版7月号校正 季刊誌の有り方について
7月8日	広報委員会の有り方について 中岳78号目次作製 掲載原稿の線引き（選択）

学 術 委 員 会

月 日	協 議 題
5 月 19 日	学術講演会について 7 / 4 (土) 加藤 熙先生 8 / 8 下川公一先生 ビデオ研修会について 7 / 21 (火) 木村浩幸先生 検査値の読み方チャートについて
6 月 15 日	学術講演会について ビデオ研修会について 検査値の読み方チャートについて



6 月の父の日には、先生方には何か感謝の意を形で表わすようなプレゼントなどありましたでしょうか。例年の通り我が家では何の音沙汰もなく、いつが父の日であったのかさえわからない有様です。

悲しいけれど、どうしても父親の立場は母親の立場よりもささやかなもののようです。母親が子供に接する時間が私たちよりも多いとか、自分のおなかを痛めて生んだとかその原因は考えられます。今回私が考えるのは、母親の家庭内の仕事の多さと多様さです。洗濯、炊事、掃除、育児、子供の勉強の世話などと一日があっという間に終わる程あるようです。先生たちも奥さんが用事の為に留守をし、日曜日や土曜日の一日奥さんのかわりに頑張ってみた経験があるのでしょうか。その時必ずこんなに大変できついならば、歯科の診療の仕事のほうがましだと思われたことでしょうか。

何も私自身、女性の社会進出を批判するものではありません。それよりも、もう一度家庭内の家事の重要性を再認識をしてもらいたいと思い書いてみました。山の神に感謝、感謝！

熊本市歯科医師会会誌

第 78 号

発行日 平成4年8月25日発行

発行所 社団法人熊本市歯科医師会

熊本市坪井2丁目3番6号

TEL (343) 6669

FAX (344) 9778

発行責任者 中 根 俊 吾

印刷所 株式会社 白 瀬

熊本県菊池郡西合志町須屋1927-1番地

TEL 096-346-1515 FAX 096-343-3303